

## 第75回定時株主総会決議ご通知

2026年2月26日開催の当社第75回定時株主総会において、下記のとおり報告ならびに決議されましたので、ご通知申し上げます。

- 記
- 報告事項**
- 第75期（2024年12月1日から2025年11月30日まで）事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件  
本件は、上記の内容を報告いたしました。
  - 第75期（2024年12月1日から2025年11月30日まで）計算書類報告の件  
本件は、上記の内容を報告いたしました。
- 決議事項**
- 第1号議案 定款一部変更の件  
本件は、原案どおり承認可決されました。
- 第2号議案 資本金および資本準備金の額の減少ならびに剰余金の処分  
本件は、原案どおり承認可決されました。
- 第3号議案 大規模買付ルール（買収防衛策）の継続の件  
本件は、原案どおり承認可決されました。
- 第4号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件  
本件は、原案どおり取締役（監査等委員である取締役を除く。）に星野和也、上野泰志、成田豊、田中威之および紀斌昆の5氏が選任され、それぞれ就任いたしました。
- 第5号議案 監査等委員である取締役3名選任の件  
本件は、原案どおり監査等委員である取締役に棟朝英美、味谷祐介および花房裕志の3氏が選任され、それぞれ就任いたしました。
- 第6号議案 補欠の監査等委員である取締役1名選任の件  
本件は、原案どおり補欠の監査等委員である取締役に宮崎忠雄氏が選任されました。
- なお、本総会終了後開催の取締役会において、代表取締役会長兼社長グループCEOに星野和也氏が選定され、就任いたしました。

以上

## 株式のご案内

事業年度	毎年12月1日から翌年11月30日まで	公告方法	電子公告
定時株主総会	毎年2月中		但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載
基準日	定時株主総会については毎年11月30日といたします。 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。	(ホームページアドレス)	<a href="https://www.asahieito-holdings.co.jp/">https://www.asahieito-holdings.co.jp/</a>
		上場証券取引所	東京証券取引所（スタンダード市場）

株主名簿管理人及び特別口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同連絡先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話 0120-288-324（フリーダイヤル）

※証券会社に口座をお持ちの場合は、お取引の証券会社へお問い合わせください。



## 第75期 報告書

2024年12月1日 ▶ 2025年11月30日



証券コード：5341

ASAHI EITO ホールディングス 株式会社

# 株主の皆様へ

平素は、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、当社第75期（2024年12月1日から2025年11月30日まで）報告書をお届けするにあたり、事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも何卒変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2026年2月

代表取締役会長兼社長  
グループCEO

星野和也



社 訓

誠實と明朗 技術と精進 親和と共栄

基本スローガン

社会に役立つ企業づくり

## 事業の状況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用および所得環境の改善を背景とした個人消費の持ち直しが見られ、景気は緩やかな回復基調で推移しているものの、一方で米国の通商政策による景気の下振れリスク、物価上昇の継続が依然として個人消費に影響を及ぼし、先行きの不透明な状況が継続しております。

このような経済環境の中、当社グループは、引き続き『住宅設備メーカー企業から「住まいと暮らし」創造企業グループへ』を基本経営方針として住宅設備機器製造事業から派生する事業を事業多様化戦略により展開し、より幅広く、より多くの方々に、より良い「住まいと暮らし」を提供することの出来る企業体へと転換を図っております。

当連結会計年度においては、当連結会計年度より本格的に取り組みを開始しましたホームセンター等の催事営業による太陽光蓄電池事業の受注実績が堅調に推移し、また、希ガス事業を開始するなど新たな収益源の獲得に積極的に取り組んで参りました。しかしながら、原材料価格の高騰や円安の影響による売上原価の上昇を受けたため、収益を回復するまでに至りませんでした。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は4,336百万円（前期比9.3%増加）、営業損失は272百万円（前期は320百万円の営業損失）、経常損失は286百万円（前期は318百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する当期純損失は340百万円（前期は374百万円の親会社株主に帰属する当期純損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりであります。

### イ. 住まい事業

住まい事業では、衛生機器・洗面機器の販売および

建築仕上塗材の販売を行っております。売上高は2,670百万円（前期比6.8%増加）、営業損失は315百万円（前期は349百万円の営業損失）となりました。

### ロ. 暮らし事業

暮らし事業では、太陽光発電および蓄電池システムの施工販売、施設管理ならびに不動産販売を行っております。売上高は1,660百万円（前期比13.6%増加）、営業利益は22百万円（前期比11.0%増加）となりました。

### ハ. 投資事業

投資事業では、M&Aおよび不動産賃貸を行っております。売上高は6百万円（前期比増減なし）、営業利益は3百万円（前期比3百万円増加）となりました。

## 設備投資および資金調達の状況

当連結会計年度において、新たに実施いたしました重要な設備投資はありません。

当連結会計年度において、第10回新株予約権が7,232個権利行使されたことにより、253百万円の資金調達を行っております。

## 対処すべき課題

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用および所得環境の改善を背景とした個人消費の持ち直しが見られ、景気は緩やかな回復基調で推移しているものの、一方で米国の通商政策による景気の下振れリスク、物価上昇の継続が依然として個人消費に影響を及ぼし、先行きの不透明な状況が継続しております。

このような経済環境の中、当社グループは、引き続き『住宅設備メーカー企業から「住まいと暮らし」創造企業グループへ』を基本経営方針として住宅設備機器製造事

業から派生する事業を事業多様化戦略により展開し、より幅広く、より多くの方々に、より良い「住まいと暮らし」を提供することの出来る企業体へと転換を図っております。

しかしながら、当連結会計年度においても世界的な情勢不安、大幅な円安による原材料価格の高騰の影響を受ける等、国内外の事業とともに十分な収益力および財務体質の改善に至っていない状況にあります。この対処すべき課題に対して、当社グループは、下記に記載の対応策を実施することにより、収益性および財務体質の改善を図って参ります。

### ・今後の事業戦略について

当社グループは、基幹事業である衛生陶器事業に加えて、新たな事業を展開する事業多様化戦略の下で収益拡大を目指して参りました。その方針の下で、企業買収を通じた新たな事業展開も開始しております。今後も事業多様化戦略を積極的に推進するとともに、グループ企業それぞれの強みを活かした事業シナジーの創出にも重点を置き、事業拡大に努めて参ります。その一環として「ホールディングス事業開発グループ」、「催事営業グループ」を創設し、各グループ企業の協力体制の下、2024年10月から「リフォーム・リノベーション事業」を開始しました。

また、当連結会計年度よりホームセンター等における太陽光・蓄電池設備の催事営業を本格的に開始し、徐々に契約件数も増加しております。住環境設備以外では新たに希ガス事業も開始し、販路拡大を目指して取り組んでおります。

引き続き、販売および生産拠点の集約など事業体制のスリム化を進めることで収益改善を図って参ります。

## 連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期 (2025年11月30日現在)	前 期 (2024年11月30日現在)
<b>(資産の部)</b>		
<b>流動資産</b>	<b>1,737,986</b>	<b>1,719,517</b>
現金及び預金	525,088	464,783
電子記録債権	87,734	112,337
受取手形及び売掛金	612,729	503,318
商品及び製品	363,465	377,607
販売用不動産	—	90,056
仕掛品	22,180	27,859
原材料	75,373	75,245
前渡金	13,727	42,007
その他	59,208	40,941
貸倒引当金	△ 21,521	△ 14,640
<b>固定資産</b>	<b>835,286</b>	<b>832,163</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>612,771</b>	<b>581,851</b>
建物	78,239	54,311
車両運搬具	0	0
工具、器具及び備品	13,495	4,047
土地	512,242	512,242
リース資産	8,795	11,250
<b>無形固定資産</b>	<b>73,010</b>	<b>104,743</b>
のれん	70,832	98,923
ソフトウェア	2,177	2,926
借地権	—	2,893
投資その他の資産	149,504	145,568
投資不動産	59,386	60,415
投資有価証券	2,133	5,092
出資金	370	370
差入保証金	69,590	55,607
生命保険積立金	1,087	1,001
破産更生債権等	71,789	71,789
その他	16,935	23,081
貸倒引当金	△ 71,789	△ 71,789
<b>資産合計</b>	<b>2,573,273</b>	<b>2,551,680</b>

(単位：千円)

科 目	当 期 (2025年11月30日現在)	前 期 (2024年11月30日現在)
<b>(負債の部)</b>		
<b>流動負債</b>	<b>728,606</b>	<b>632,762</b>
支払手形及び買掛金	331,340	212,223
短期借入金	3,686	520
1年内返済予定の長期借入金	101,962	120,711
未払金	165,626	130,376
未払費用	44,206	46,162
未払法人税等	23,188	23,390
未払消費税等	21,550	33,660
賞与引当金	1,261	5,995
製品保証引当金	7,625	6,475
その他	28,159	53,245
<b>固定負債</b>	<b>803,243</b>	<b>831,793</b>
長期借入金	581,100	616,481
退職給付に係る負債	165,595	157,886
役員退職慰労引当金	1,800	1,800
預り営業保証金	29,860	30,860
その他	24,886	24,765
<b>負債合計</b>	<b>1,531,849</b>	<b>1,464,555</b>
<b>(純資産の部)</b>		
<b>株主資本</b>	<b>926,410</b>	<b>969,349</b>
資本金	2,553,874	2,385,996
資本剰余金	1,026,894	896,925
利益剰余金	△ 2,652,311	△ 2,311,525
自己株式	△ 2,046	△ 2,046
その他の包括利益累計額	△ 20,122	△ 24,477
その他有価証券評価差額金	597	213
<b>為替換算調整勘定</b>	<b>△ 20,720</b>	<b>△ 24,690</b>
<b>新株予約権</b>	<b>126,744</b>	<b>120,989</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>8,390</b>	<b>21,263</b>
<b>純資産合計</b>	<b>1,041,423</b>	<b>1,087,124</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>2,573,273</b>	<b>2,551,680</b>

## 連結損益計算書

(単位：千円)

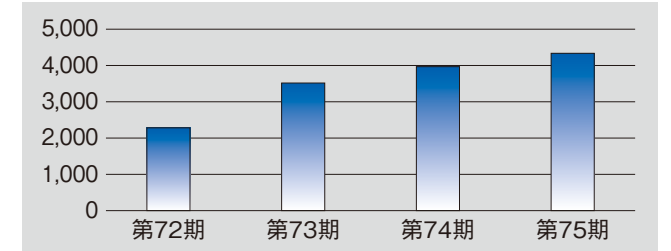
科 目	当 期 (2024年12月1日から 2025年11月30日まで)	前 期 (2023年12月1日から 2024年11月30日まで)
売上高	4,336,907	3,967,802
売上原価	2,998,981	2,739,485
<b>売上総利益</b>	<b>1,337,925</b>	<b>1,228,316</b>
販売費及び一般管理費	1,610,231	1,548,922
<b>営業損失(△)</b>	<b>△ 272,305</b>	<b>△ 320,605</b>
<b>営業外収益</b>		
受取利息及び受取配当金	450	209
有価証券売却益	—	5,907
投資有価証券売却益	10,234	—
その他	10,985	27,918
<b>営業外費用</b>		
支払利息	8,269	5,614
その他	27,979	26,307
<b>経常損失(△)</b>	<b>△ 286,885</b>	<b>△ 318,492</b>
<b>特別利益</b>		
新株予約権戻入益	—	37,900
役員退職慰労引当金戻入額	—	1,191
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	2,893	17,167
減損損失	1,415	42,690
子会社株式売却損	—	4,720
<b>税金等調整前当期純損失(△)</b>	<b>△ 291,193</b>	<b>△ 343,979</b>
法人税、住民税及び事業税	28,941	20,360
法人税等調整額	△ 706	△ 1,802
<b>当期純損失(△)</b>	<b>△ 319,427</b>	<b>△ 362,536</b>
非支配株主に帰属する当期純利益	21,358	12,369
<b>親会社株主に帰属する当期純損失(△)</b>	<b>△ 340,786</b>	<b>△ 374,905</b>

## 連結キャッシュ・フロー計算書

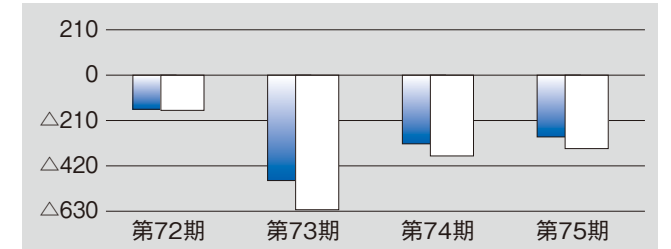
(単位：千円)

科 目	当 期 (2024年12月1日から 2025年11月30日まで)	前 期 (2023年12月1日から 2024年11月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 100,881	△ 165,692
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 81,905	18,095
財務活動によるキャッシュ・フロー	201,323	227,734
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	△ 383
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	18,539	79,754
現金及び現金同等物の期首残高	464,783	385,029
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	9,665	—
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>492,988</b>	<b>464,783</b>

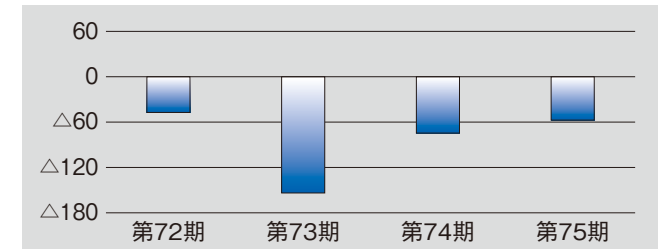
■売上高 (単位：百万円)



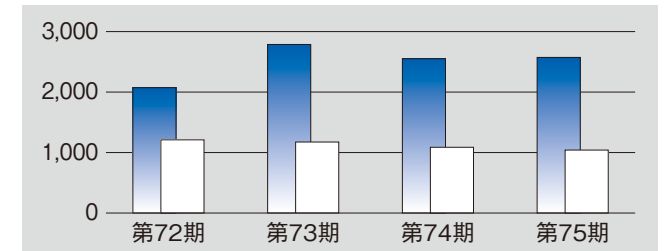
■経常損失(△)  
□親会社株主に帰属する当期純損失(△) (単位：百万円)



■1株当たり当期純損失(△) (単位：円)



■総資産 □純資産 (単位：百万円)



## 会社の概要 (2025年11月30日現在)

社名(商号) ASAHI EITOホールディングス株式会社  
 英文社名 ASAHI EITO HOLDINGS CO.,LTD.  
 創業 享保年間  
 設立年月日 1950年12月20日  
 本店所在地 大阪市中央区常盤町一丁目3番8号  
 資本金 25億53百万円  
 営業項目 住まい事業(衛生機器・洗面機器・建設工事等)  
 暮らし事業(建設工事等・サービス業・不動産事業)  
 投資事業(不動産事業・グループ管理等)

### 従業員の状況

146名(グループ合計)

### 子会社の事業所

アサヒ衛陶株式会社 〒540-0028 大阪市中央区常盤町1-3-8 ☎06-7777-2067  
 中央大通F10ビル10F  
 株式会社アサヒノーブルガス 〒540-0028 大阪市中央区常盤町1-3-8 ☎06-7777-2067  
 中央大通F10ビル10F  
 アサヒニノス株式会社 〒540-0028 大阪市中央区常盤町1-3-8 ☎06-4400-1864  
 中央大通F10ビル10F  
 山本窯業化工株式会社 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町41-20 ☎06-6338-8601  
 アサヒエレベーション株式会社 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通1-1-1 ☎092-753-9188  
 サンセルコ317号  
 フラグシップス株式会社 〒573-0031 大阪府枚方市岡本町7-1 ☎072-800-1702  
 株式会社アサヒピュアケミ 〒115-0056 東京都北区西が丘1-21-1 ☎03-4500-8742  
 VINA ASAHI CO.,LTD. 101 Nguyen Thi Thao Street, Himlam New urban area,  
 Tan hung ward, District7,Ho Chi Minh City, Vietnam

## 役員 (2026年2月26日現在)

代表取締役会長兼社長グループCEO	星 野 和 也
取締役	上 野 泰 志
取締役	成 田 田 豊
取締役	田 中 威 之
取締役	紀 中 威 之
取締役	棟 朝 英 美
取締役	味 谷 祐 介
取締役	花 房 裕 志

(注) 棟朝英美、味谷祐介および花房裕志の3氏は監査等委員である取締役(社外取締役)であります。

## 会計監査人

監査法人アリア

## 株式の状況 (2025年11月30日現在)

### 株式事項

株式総数および株主数の状況は次のとおりであります。

発行可能株式総数 18,000千株

発行済株式の総数 6,544千株

(注) 新株予約権の権利行使および株式交換による新株式の発行により、発行済株式の総数は965,750株増加しております。

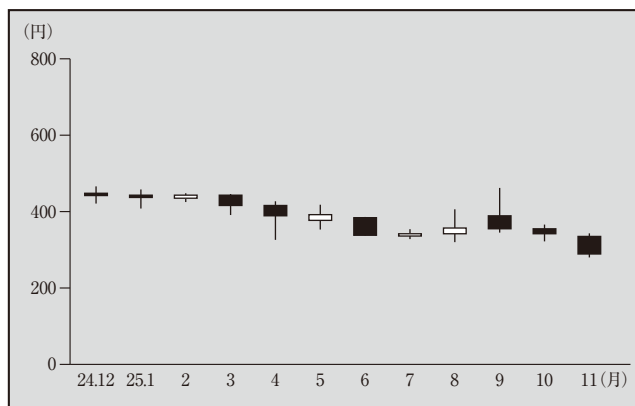
株 主 数 2,394名

### 大株主の状況(上位10名)

株 主 名	持 株 数	持株比率
GLOBAL SEMICONDUCTOR SPECIAL GAS LIMITED	952,000株	14.55%
瀬 戸 口 正 章	367,550	5.62
楽天証券株式会社共有口	207,800	3.18
PHILLIP SECURITIES (HONG KONG) LIMITED	183,700	2.81
株 式 会 社 ワ ブ	173,500	2.65
SCBHK AC-CHINA GALAXY INTERNATIONAL SECURITIES (HONG KONG) CO., LIMITED-CLIENT ACCOUNT	141,800	2.17
星 野 和 也	135,600	2.07
上田八木短資株式会社	125,200	1.91
金 井 和 彦	122,000	1.86
江 田 尚 之	115,000	1.76

(注) 持株比率は、自己株式(2,231株)を控除して計算しております。

### 株価の推移(東京証券取引所)



## トピックス

### 住宅設備メーカー企業から『住まいと暮らし』を創造する企業グループへ

当社グループは、より良い「住まいと暮らし」を提供することの出来る企業体へと転換を図っております。

基幹事業である衛生陶器事業に加えて、グループ企業それぞれの強みを活かした事業シナジーの創出にも重点を置き、事業拡大に努めて参ります。その一環として、各グループ企業の協力体制の下、リフォーム・リノベーション事業、ホームセンター等における太陽光・蓄電池設備の催事営業を本格的に開始し、徐々に契約件数も増加しております。住環境設備以外では新たに希ガス事業も開始し、販路拡大を目指して取り組んでおります。

### ホームページアドレス

<https://www.asahieito-holdings.co.jp/>

### グループ会社一覧(2026年2月26日現在)

